

学年・教科・担当者	1年 S組・美術・高橋順子
-----------	---------------

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	4	*オリエンテーション *色彩構成 三属性、混色	○美術の特性（右脳を耕す教科）や、造形表現を通して生活や社会の中の美術文化と関わっていくことを知る。 ○一年間の学習の内容を理解し、美術を学ぶ楽しさや、表現活動に意欲的に取り組めるようにする。
	5		○三属性それぞれの要素で構成するデザインを考えながら、色の基礎知識を身に付ける。
	6	*色彩構成グラデーション	○トーン表を作成し、活用しながら、絵の中にグラデーションを取り入れ、混色を工夫しながら表す力を育てる。
	7	*切り絵	○さまざまな切り絵をおこない、自在にカッティングで表す技能を育てる。
2	9	*銀河鉄道の夜	○物語からイメージをふくらませて自分なりの主題を生み出し、パステルの特性を生かして表現する。
	10	*塑造	○白油粘土の特性を知り、静物を模刻することで、立体の形や量感をとらえる。
	11	*粘土アート *「秋」さまざまな技法で表す	○様々な作例を参考に発想を自由に広げ、可塑性のある油粘土に他素材も加えながらイメージを立体的に表現する力を育てる。 ○秋の自然から形や色の美しさを見出し、自然物などの素材や、モダンアートの技法も用いながら、感じた「秋」を表現する。
	12	*ワイヤーアート 想像の生物	○深海生物の形態などを参考に想像の生物を発想し、ワイヤーと他素材も使い、形や色を工夫して表現する。
3	1	*レタリングアート	○自由な画材や素材で文字をテーマにデザインした空間を表現する。
	2		
	3	*校内作品展 *鑑賞（毎回）	○作品の世界に入り込んで想像を広げる楽しさを知る。 ○作品鑑賞を通し、感じ方や表現の違いを認識する。 ○友人の作品や名画などで、題材の理解を深め、表現の多様性を認識させる。

評価について	
評価の観点	評価の方法
知識・技能 ・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	作品、テスト、ワークシート、アイデアスケッチ、など
思考・判断・表現 ・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	作品、テスト、ワークシート、アイデアスケッチ、鑑賞プリントなど
主体的に学習に取り組む態度 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。	作品への取り組み状況 鑑賞プリントへの取り組み状況 課題の提出状況